

国際標準規格によるソフトウェアテスト解説 Part 5 キーワード駆動テストを公開
～ ISO/IEC/IEEE 29119 Part 5 を実務視点から捉えた解説 ～

一般社団法人IT検証産業協会(会長:藤井洋一、略称:iVIA)は、国際標準規格として制定されたISO/IEC/IEEE 29119 Part 5 キーワード駆動テストの日本語の解説を作成し「国際標準規格によるソフトウェアテスト解説 Part 5 キーワード駆動テスト」として2017年7月14日に公開しました。

iVIAは2015年7月にISO/IEC/IEEE 29119 Part1～Part3の解説を「国際標準規格によるソフトウェアテスト解説」として公開しましたが、本解説書はその続編にあたるもので、国際標準規格のキーワード駆動テストとはどのようなものかをソフトウェア検証技術者向けに解説したものです。

ソフトウェアテストに関わる多くの方々に本書を広く活用していただき、国際標準規格を理解し、国際的に通用するテスト業務の遂行や、テスト業務をグローバルに展開する一助になればとの思いから、いち早く作成し公開いたしました。

近年、「IoT時代」の到来、第4次産業革命「インダストリー4.0」、金融サービス「FinTech」、「ビットコイン」の安全性を担保する皆で監視し合う分散型システム「ブロックチェーン」等々、膨大なシステムがグローバルに利用されてきています。

ソフトウェアは、このようなシステムのなかで重要な構成要素として、グローバルに対応でき、多様な要求にこたえる機能を担っています。そして、ソフトウェアの品質を保証するためのテストにおいては、国際的な標準化が重要になってきています。

IoT時代のソフトウェアテストは、ソフトウェア開発の大規模化・複雑化とともに、テストすべき項目は増える一方で、開発期間の短縮が求められるという、効率化と品質確保の相反する要求を両立させることが課題となっています。その解決策としてテストの自動化が注目をあびています。

今日の多くのテスト現場を見ると、テスト手順仕様書の作成やテスト実行においては、いまだに従来どおりのスプレッドシートでテスト手順仕様書が作成・実行されることがほとんどです。テストの構造化がされていないことで記述量が多くなり、保守性が悪い問題や、自然言語で記述されるため可読性が低く、自動化は難しいというものでした。キーワード駆動テストは、キーワードを使って階層的にテストケースを作成しテスト手順を記述するので、記述量も少なくなり、可読性が高く、保守性が良く、再利用性も高くなり、自動化に適しているといえます*。

ISO/IEC/IEEE 29119 Part 5 キーワード駆動テストは次のことを意図しています。

- ・本規格で提示されているキーワード駆動テストの考え方は、国際的に通用するものである。
- ・あらゆるソフトウェア開発のテストに適用可能である。



・モジュール方式でテストケースを記述する統一した方法を示している。

「IT検証産業協会:IT Verification Industry Association:略称 IVIA(アイビア)」では、このソフトウェアテスト国際標準規格のキーワード駆動テストをいち早く理解し、取り込むことが、これからの日本の検証業界の発展ひいては IT 業界の発展に寄与すると考えています。

本解説書では、ISO/IEC/IEEE 29119 Part 5 に関して、以下のように解説しています。

- ・テスト設計・実装の歩み
- ・キーワード駆動テストの紹介
- ・キーワード駆動テストの導入による期待効果と注意事項

■ 「国際標準規格によるソフトウェアテスト解説 Part 5 キーワード駆動テスト」の主な特徴

- ・ISO/IEC/IEEE 29119 Part 5 の特徴を検証技術者に分かり易く解説している。
- ・ソフトウェア検証を業務としているテスト技術者が解説しているので、日本の現場の方が理解しやすい記述になっている。
- ・実際のテストプロジェクトを想定した例を用いて、実践に即した形で解説している。

本日、この「国際標準規格によるソフトウェアテスト解説 Part 5 キーワード駆動テスト」をソフトウェアテストに関わる多くの方々に広く活用していただき、国際標準規格を理解することにより、国際的に通用するテスト業務の遂行や、テスト業務をグローバルに展開する一助になればとの思いから、いち早く作成し公開いたしました。

IVIA は、よりよいIT検証サービスを目指して会員同士が研鑽し合い、業界の健全なる発展を促進するための活動を今後とも継続していきます。

■ 「国際標準規格によるソフトウェアテスト解説 Part 5 キーワード駆動テスト」のダウンロード

<http://www.ivia.or.jp/item/121.html>

■ 本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 IT 検証産業協会 (IVIA)

E-mail: ivia_office@ivia.or.jp

—以上—

(注)* :キーワード駆動テストはテスト自動化のみを目的としたものではありません。